

英語活動学習指導案

指導者 河内長野市立高向小学校
HRT 宮本 洋介
NET Jo Wakefield

1. 日 時 平成25年12月6日(金) 6限目(14:25~15:10)
2. 学年・組 第6学年1組 21名
3. 場 所 河内長野市立西中学校 第2音楽室
4. 単元名 友だちを旅行にさそおう～Let's go to Italy.～ (『Hi, friends! 2』Lesson 5)
5. 扱う表現
Where do you want to go? I want to go to India.
I want to eat curry. I want to see the Taj Mahal.
What food do you recommend? I recommend pizza. It's delicious.
What sightseeing spot do you recommend? I recommend the Colosseum.
What else do you recommend? I also recommend soccer. It looks fun.
6. 扱う単語
America, Australia, Brazil, Canada, China, Egypt, France, Germany,
Greece, India, Italy, Japan, Kenya, Korea, Spain, Thailand
amazing, beautiful, big, cool, delicious, flavorsome, fun, large, moving,
strong
7. 単元の目標
 1. 自分の思いがはっきり伝わるように、おすすめの国について発表したり、友だちの意見を積極的に聞いたりしようとする。
 2. おすすめの国について尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。
 3. 世界には様々な人たちが様々な生活をしていることに気付く。
8. 児童の実態
本学級の児童は、たいへん素直で明るく、男女の仲も比較的良い。学級内でも、物事に取り組むときは、子どもたち同士で声を掛け合い、よく協力してやり遂げることができる。しかし、授業などで自分の考えを積極的に発言することは少ない。グループ内での話し合いは活発だが、みんなの前で発表したり、あらたまった場で発言したりすることは苦手である。
外国語活動においては、全員で歌を歌ったり言葉の練習をしたりするときにはよく声が出ている。グループでのゲームや、さまざまなアクティビティでも、意欲的に取り組み、楽しんでいる様子である。反面、授業者の質問に対する挙手は少ない。全体の場で何らかの表現をすることが不得意である。
そのような中で、1学期におこなった「道案内」の単元では、“Go straight.” “Turn right.” “Stop.” などといった表現を使い、ペアで学校内を案内しながら活動した。活動が終わった後も、休み時間などにこれらの表現が廊下からよく聞こえてきて、楽しんで身につけることができた様子が見えかけた。また、2学期には「自分の一日を紹介しよう」という単元で、すべての児童が“I get up at 6:30.” “I go to school at 7:45.” などといった、一日の生活の過ごし方について、絵を示しながら大きな声でスピーチすることができた。

9. 単元について（教材観・指導観）

本単元は、自分が行きたい国を発表するだけでなく、旅行代理店になって、友だちにおすすめしたい国を紹介するという場面を設定した。単なる国調べ・発表ではなく、自分が調べた、行きたい見たいところを友だちに紹介することによって、反対に他の友だちがどのようなところに行きたいのかを聞こうという意欲を高めることをねらいとしている。様々な国の様子を知ることによって、世界の国々のくらしの一端を知る機会としたい。

また、本単元では、旅行代理店の国紹介(プレゼン)ツールとして、タブレット端末 (iPad) を使用する。iPad を使用すると、見た目の美しさはもとより、写真検索 (Web) からプレゼン作成、それをを用いた紹介練習へと、活動の流れをスムーズにつなげることができる。また、パンフレットを印刷して作る手間も省ける。子どもたちの活動に対する反応は上々で、iPad もすぐに使いこなすことができた。

さらに、単元を通して、「Hi, Friends!」のデジタル教材や iPad のアプリを活用している。チャットやアクティビティはもとより、世界の国を知る手段として、デジタル教材は有効な手段である。特に iPad については、本市でも活用が広がってきているところである。ゲームや情報活用など、様々な場面での活用の可能性を探っていきたい。

10. 単元の評価規準

コミュニケーションへの関心・意欲・態度 [コ]	外国語表現への慣れ親しみ (伝える) [伝]	外国語表現への慣れ親しみ (わかる) [わ]	言葉や文化に関する気付き [気]
ゲームを楽しみながら、友だちに自分の行きたい国を伝えている。	I recommendや It's ...を使って、自分のおすすめする国を伝えている。	I recommendや It's ...を使った表現を聞き取っている。	世界には様々な人たちが様々な生活をしていることに気付いている。

11. 単元の指導計画

時	目標と主な活動	評 価				主な言語材料
		コ	伝	わ	気	
1	おすすめの国について尋ねたり言ったりする表現を知る。 ・世界の国々について知る。 ・新しい単語や文、ゴールの活動を知る。			○	○	What food do you recommend? I recommend curry.
2	世界には様々な人たちが様々な生活をしていることに気付く。 ・新しい単語や文を使う。 ・おすすめの国を調べ、プレゼンテーションをつくる。		○		○	India, Italy 等

時	目標と主な活動	評 価				評価規準<方法>	主な使用表現・語彙
		コ	伝	わ	気		
3	<p>おすすめの国について尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行きたい国やしたいことを友達同士でインタビューする。 ・世界の国々について知る。 	○	○	○	○	<p>おすすめの国について尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。</p> <p><行動観察></p>	<p>Where do you want to go?</p> <p>I want to go to India.</p> <p>What food do you recommend?</p> <p>I recommend curry.</p> <p>It's delicious.</p> <p>It looks delicious.</p> <p>beautiful, big 等</p>
4	<p>世界には様々な人たちが様々な生活をしていることに気付く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現の練習をする。 ・プレゼンテーションの仕上げをする。 		○		○	<p>世界の人たちは様々な生活をしていることに気付く。</p> <p><行動観察></p> <p><作品点検></p>	<p>What sightseeing spot do you recommend?</p> <p>I recommend the Taj Mahal.</p> <p>It's beautiful.</p> <p>It looks beautiful.</p> <p>Canada, Italy 等</p> <p>beautiful, big 等</p>
5	<p>おすすめの国について尋ねたり言ったりする表現を使って相手に伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デモンストレーションを聞いて練習をする。 ・グループで繰り返し練習をする。 	○	○	○		<p>おすすめの国について尋ねたり言ったりする表現を進んで伝えている。</p> <p><行動観察></p>	<p>Hello. Welcome to France Travel Agency.</p> <p>What food do you recommend?</p> <p>I recommend a baguette.</p> <p>It's delicious.</p> <p>What else do you recommend?</p> <p>I also recommend the Eiffel Tower.</p> <p>It's beautiful.</p> <p>It looks big.</p> <p>Please visit France.</p> <p>Thank you. Goodbye.</p> <p>Please come again.</p>
6 (本時)	<p>おすすめの国について発表したり、積極的に友だちの発表を聞いたりする。</p> <p>世界には様々な人たちが様々な生活をしていることに気付く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デモンストレーションを聞いて練習をする。 ・旅行代理店ゲームをする。 ・行きたくなった国を発表する。 	○	○	○	○	<p>グループで作ったプレゼンテーションを使って積極的に表現したり友達の発表を聞いている。</p> <p>世界には様々な人たちが様々な生活をしていることに気付いている。</p> <p><行動観察></p>	

1 2. 本時について

(1) 本時の目標

- ・自分の思いがはっきり伝わるようにおすすめの国について発表したり、積極的に友だちの発表を聞いたりしようとする。
- ・世界には様々な人たちが様々な生活をしていることに気付く。

(2) 本時の評価規準

- ・自分の思いがはっきり伝わるように工夫して、おすすめの国について発表したり聞いたりしている。
- ・世界には様々な人たちが様々な生活をしていることに気付いている。

(3) 本時の指導計画 (6 / 6)

	時 min.	児童の活動	指導者の支援		指導上の留意点▽教具など ◎評価規準<方法>
			HRT	NET	
導入	1	Greeting 日番が挨拶をする。	・全員がしっかり挨拶しているか確認する。		・楽しい授業の雰囲気を作る。
	5	Warm-up 早押しピンポンブーゲームをする。	・iPad を準備する。	・学習した英語を用いて問題を出し、答えさせる。	・最後までしっかり聞いてから答えさせるようにする。 ▽iPad、大型モニタ、AppleTV
展開	6	Game リスニングゲームをする。	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> HRT と NET が言っているキーセンテンスの内容を聞き取って、複数の選択肢の中から正解のものを指でタッチする。 </div>		◎What ... do you recommend? I recommendなどの表現を聞き取っている。<行動観察> ・内容を最後まで聞き終えてから選択させるようにする。 ▽iPad
	8	Review 復習をする。	・HRT と NET でデモンストレーションをする。	・児童へ内容を確認する。	◎デモンストレーションの内容を聞き取っている。 <行動観察> ▽iPad
		<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> H : "Hello. Welcome to Italy Travel Agency." N : "Thank you." H : "Please sit down." N : "Thank you. What food do you recommend?" H : "I recommend pasta. It's delicious." N : "It looks delicious." H : "Please visit Italy." N : "Thank you. Goodbye." H : "Goodbye. Please come again." </div>		・行きたい国やしたいことを尋ねる。	◎行きたい国やしたいことを積極的に発言しようとしている。 <行動観察>

	20	<p>Activity 旅行代理店ゲームをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ルールの説明をする。 ・ 児童の表情を観察しながら、ルールが理解できているか確認し、できていなければ、補足する。 ・ よくできていたグループを選んで前で発表させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 表現や発音についての留意点を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ルールを理解しているか、しっかり確認する。 <p>▽iPad、掲示物</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童は、4つの国（グループ）に分かれて旅行代理店になる。 ・ 4つの国は、フランス・エジプト・アメリカ・スペイン。 ・ 各グループで前半と後半に分かれて各旅行会社を回る。 ・ 旅行会社では、その国のおすすめしたいもの ①食べ物 ②観光地 ③その他 を、iPadで写真などのプレゼンを見せながら紹介する。 ・ 最後に、各自が自分の行きたくなった国に投票をする。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 表現のしかたについてのアドバイスをする。 <p>◎What ... do you recommend? I recommend ...を使って、積極的に会話している。</p> <p>◎話を聞いて受け答えをしている。</p> <p>◎世界には様々な人たちが様々な生活をしていることに気付いている。 <行動観察></p>
まとめ	5	<p>Closing 行きたくなった国やしたくなったことを発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童が行きたくなった国を書かせる。 ・ 行きたなくなった国を集計して発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行きたなくなった国やしたくなったことを質問する。 	<p>◎行きたなくなった国やしたくなったこと積極的に発言しようとしている。 <行動観察></p> <p>▽投票カード、集計表</p>
		日番が挨拶をする。			

<参考>

- 児童が作成した作品の一例

